

C H I N A T O U R I S M

中國
旅游

中国

世界遺產

武陵源風景名勝区



中华人民共和国国家旅游局
CHINA NATIONAL TOURISM ADMINISTRATION





武陵源風景名勝区

世界自然遺産

武陵源風景名勝区は湖南省北西部に所在しており、総面積は390.8km²で、中亜熱帯北部の山原型湿潤気候区に属している。区内は3103に上る石英砂岩の柱状の峰があり、このうち、1000m以上のものは243ある。長さ2000m以上の溝は32本ある。峰の頂上は、ほとんど三面とも深い谷に臨んだ、切り立った崖になっている平台である。武陵源は生物の宝庫といってよい。区内の植物は、空に伸びていく崖に沿って垂直的に分布し、群生構造も完全で、素晴らしい生態系に保たれている。武陵源は美学のすべての特徴を備えており、総じて言えば奇、深、秀、幽、野の5字に総括することができる。によきんと地面から出てきた石の峰は、春の竹の子のようで1つまた1つで重なっていて険しくて美しい。天子山、黄狮寨などの頂上に上って見下ろせ



「夢筆生花」

た、打っている海原の波のような峰々は余すところなく目の前に収められる。武陵源の植生は種類が実に多い。特に武陵源の松は奇特で美しい。武陵源の溪流や泉、湖、滝も多い。その清冽な水は人に忘れがたい印象を与えている。武陵源の雲海は神秘で変化に富んでいて計り知れないものである。カルスト鍾乳洞も新奇で面白みがある。変化に富んで有機的に立ち並んだ自然景観は互いに浮き立たせ、虚実ともにそろえた独特な情趣をもつ山水の佳境をつくりあげている。高い山、奇特的な山林、幽邃な峡谷、神秘的なカルスト鍾乳洞、完全な生態系、おいしい空気、快適な気候と豊かな環境をそろえ、「科学の世界、芸術の世界、おとぎ話の世界、神秘的な世界」として絶賛されている武陵源は、1992年12月「世界遺産リスト」に収められるようになっている。

索溪峪風景区

索溪峪風景区は張家界国家森林公園の北東にあり、天子山とは緊密に接している。総面積は147km²。区内に点在している200以上の見どころは、空の星のようで煌いていて美しい。索溪峪という呼名は、溪流が取り巻いている縄のように流れることから名づけられたものである。あたりは奥深いカルスト鍾乳洞もあれば、湖もある。珍しい鳥類や獣もあれば、植物の種類も多い。自然景観は、単独で1つの見どころとして観賞できるものもあれば、それを集めて1つの見どころとして観賞できるものもある。いわば「景の中に景があり、園の外に園がある」と言っているようである。このうち、水晶玉石、黄龍洞、宝峰湖百丈峽などと呼ばれる景観は最も有名である。上述した景観のほか、回音壁、猴園、植物園なども、観光客が喜んで行って見たいところである。

天子山景勝区

天子山は昔から「峰林の王」と称されたところである。昔、山中に天子と自称したトチャ族の首領があったという言い伝えから名づけられたといわれている。天子山自然保護区は総面積が67km²に達し、山一周の観光路線は長さ40km以上で、多くの高く大きい峰が楽しめる。東、西、南三面の石の峰は林立していて、宛も空に向かって刺そうとする刀と槍の集まりのようである。このうちの御筆峰は最も有名である。天子山の雲霧も名高いものの1つである。特に雨後の時は最も壮観。ほかに中国最大の彫像―賀龍銅像もここにある。

楊家界風景区

楊家界風景区は張家界北西にあり、北は天子山と隣あわし、横から武陵源区西端の中湖郷を貫いて走り、香芷溪、龍泉峽、百猴穀といった3つの小さな景勝区からなっている。総面積は3400万m²で、素晴らしい見どころは200以上を数え、このうちの「天下第一奇瀑」といわれる龍泉瀑布は最も有名である。

楊家界境内は奇怪な形をした峰が1000以上を数え、その間には溪流が縦横に流れ、飛び落ちる滝や清冽な泉が点在し、張家界の天上景色と天子山の地下景色を集めている。動・植物資源も極めて豊富である。切り立った崖のうえには1000に上る寛猴が生息しており、白鶴坪というところには1万羽以上の白鷺が飛んで来ている。名も知らない珍しい花は密生しており、絶壁の上には藤の老木が取り巻いて生えている。楊家界には、当年、名を馳せた北京の名将・楊家将と関連している見どころが多い。ここに生息している楊家將軍の後世は、現在も『楊氏族譜(家系譜)』を大切に保存している。ここにはまた数カ所の楊氏祖先の墓がある。

張家界国家森林公園

張家界国家森林公園は、またの名を青岩山と称されており、張家界市北部35kmの場所に所在する中国最初の国家森林公園で、木々の種類が多く、うっそうとした森林を以って有名である。あたりは奇怪な形をしたい石が転がり、泉や滝も多く、珍しい鳥類や獣が生息している。現在までは黄獅寨、金鞭溪、腰子寨、砂刀溝、琵琶溪、袁家界などの見どころがある。



張家界国家森林公園



黄龍洞の龍宮

黄竜洞

黄竜洞はまたの名を黄竜泉と称され、索溪峪鎮東7km(索溪峪河口村)のある山の中腹にある。洞の長さは約12kmで、合わせて4層に分かり、地下川のある部分とない部分を含んでいる。洞内は「八厅九十六廊」と呼ばれる様ざまな小さな洞窟がある。筍、滝などの形をした鍾乳石はいたるところで見られる。これらの鍾乳石で特に珍しいのは、それを叩けば管弦楽でも思わせる音が出ることである。洞内の高さ50mに及んだ滝は、ここに来なければ見られないものである。

金鞭溪

金鞭溪流域は武陵源風景区でも景色が最も美しいところである。張家界森林公園から入園し、徒歩で300mくらい前へ進めると金鞭溪の入口に到着する。溪流は全長5.7kmで、閑静な峡谷を縫うように蛇行している。清らかの水の中には小さな魚が泳ぎ、美しい草花は兩岸を挟むように生い茂って美を競う。中に身を置けば、まるで仙境にでもいるかのような錯覚を思わせる。

黄獅寨

黄獅寨とは、あたりの地形が剽悍なライオンに似ていることから名づけられた地名で、張家界観光区でも最も多くの見どころを集めているところである。「黄獅寨に行かなければ、張家界に行って見たとは言えない」との合言葉がある。

定山神針(山を安定させる神の針)

にゆきんと地面から伸び出た5つの細長い峰のことである。言い伝えでは、美猴王の弟となる寛猴王はあたりの美しい山の山が倒れないように安定させるため、特に東海の龍王から借りて、深さ3000丈まで挿し込んだ5本の刺繍用の細い針が化してできた山であると言われている。

南天一柱

南天門を過ぎたところ、深さ計り知れない谷に聳え立った、下から上までの太さがほぼ同じの石の柱である。武陵源の数多い怪石のなかでも典型的なもの。



黄獅寨の六奇閣

黄獅寨頂

四面とも切り立った崖で、海拔 1200m の高い岩山の頂上である。平らで視野が広く、張家界周辺景色を俯瞰する最適な場所である。上に登って見下ろせば、周辺の美しい峰々や、黒縦腦、天橋遺墩、金龜探海、南天一柱、金鞭溪などの景色が余すところなく目の前に収められる。頂上には「六奇閣」と呼ばれる観景楼がある。このうち、左前方の六奇閣の前には、外に突き出て星でも手にすることができるといわれる景色観賞場の「摘星台」がある。

茅岩河

茅岩河は蠅水川上流の一区間にあたっており、張家界市街西 35km の場所にある。ゴムボートによる川下りはこの観光の名物である。兩岸の美しい景色をエンジョイすることもできるし、危険な早瀬を通り過ぎる時の驚きさも感じ取れる。川下りは大庸城西 20km の青魚潭北のところで行われる。この区間は、流れが急で危険な浅瀬も多いが、落差が小さいため、漂流には危険がない。茅岩河の主要見どころには茅岩灘、温塘

温泉、麻陽古渡(古代の渡場)、茅岩河峡谷、水洞子瀑布などがある。兩岸は緑の山の連続で、景色が素晴らしいため、「百里の画廊」と称されている。

百里の画廊

索溪峪景勝区にある見どころの集まりである。長さ 5km に及んだ茅岩河の一区間で、兩岸には自然景観が点在し、中に身を置けば、絵の中にでもいるかと錯覚をさせている。兩岸に立ち並んだ 200 余りの石の人形は見ものの 1 つである。このうち、「翼を広げた孔雀」、「生薬を採る老人」、「来客を迎える寿老人」、「空に向かって吼える虎」は最も有名である。

龍泉瀑布

楊家界の水景色は素晴らしく、なかでも龍泉瀑布はとりわけ名が知れ渡っている。高さは 100m くらいで、約 55m のところに竜の形をした大きな岩石があることから名づけられた。高さ 25m のところにある鍾乳洞の出入口をへて、水の簾をつくりあげて深い淵に飛び落ちる。「天下第一の奇滝」と称されている。

天下第一の橋

武陵源の中でも最も素晴らしい見どころである。大自然の傑作とも言うべき厚さ約 5m の板状の石で、東西両峰を相通じる橋のように高く架けられている。高度も「徑間」も世界では稀に見たものであることから「天下第一の橋」と名づけられているのである。

裏の花園

「天然の盆景」の称がある見どころ。あたりはさまざまな形態の石の峰が立ち並び、溪流はそれを取り巻いて流れる。樹齢の長い老木が生い茂り、霧や雲は立ち込める。まるで古代の皇居の裏側にある花園のような景勝の地である。



十里画廊

完全に保たれた生態系

武陵源は西部高原と東部丘陵平原とが接するところに所在し、東北と西はそれぞれ湖北省の神農架各地に接し、西南は貴州省東部の梵淨山につないでいる。こういう恵まれた地理的位置に所在しているため、自然に中国でも多くの子遺植物と珍しい動・植物の集中地域となっている。中でも中核となる「中国—日本植物区系」と呼ばれる華中植物区内には、多くの珍しい古代植物と中国特有の植物資源が埋蔵されている。森林の被覆率は 88% に達し、3000 種以上の高等植物のうち、木本植物だけでも 107 科、250 属、700 種以上ある。『中国の珍しい保護植物リスト』に収められた植物は 35 種に達している。ほかにまた 50 科、116 種の陸生脊椎類動物、3 種の国家一級保護動物、10 種の国家二級保護動物と 17 種の国家三級保護動物がある。

奇特でバラエティに富んだ地形景観

景勝区内の自然地形景観も多い。1) 石英砂岩の峰林地貌：武陵源は合わせて 3103 の石の峰があり、主に海拔 500 ～



天下第一橋

1100m の地帯に分布しており、高さは数 10m から 400m までと様ざまで、形態としては人間、仙人、動物、鳥類、獣などの形をしたものがある。2) カルスト溶岩景観：全部で 5 種のものがある。中でも「洞窟研究の宝庫」と称えられた黄龍洞は、「湘西(湖南西部)型」鍾乳洞を代表するものとして絶賛されている。3) 剥蝕構造地貌：全部は 3 種に分かれる。4) 碎屑岩単面山地貌：主に石英砂岩峰林景観の周辺地域となる馬頭界から白虎堂、朝天観と大尖までの地域に分布している。5) 鯉魚脊 V 殻地貌：主に湖坪、石家峪、黄家坪各地および碎屑岩低山地貌の外縁に分布しており、勾配は緩やかで、谷は V の字形を呈している。6) 川谷侵蝕堆積地貌：本類地形は山前沖積地、台地と漫灘に分けられる。前者は插旗峪—施家峪あたりに發育して沙坪村に分布したものである。索溪兩岸に發育した台地は二級に分かれ、下の級は台座となる部分で、川面より 3 ～ 10m 高い。軍地坪—喻家嘴あたりに發育した漫灘地形は、面積は 4 ～ 5km² にも達している。

珍しい地質遺跡景観

武陵源回音壁上泥盆系地層の中の砂紋と跳魚潭辺岩畫の上の波紋は、稀に見た地質遺跡であり、観光資源としても利用できるし、古代の環境や海陸の移り変わりを研究するための証拠でもある。天子山二疊系地層に分布している珊瑚化石は、亀の背中の紋様をしていることから、「亀紋石」と称され、各種彫刻工芸品の素晴らしい原材料である。

バラエティに富んだ気象景観

武陵源の春、夏、秋、冬ははっきり区分されており、朝夕の天気は曇るか晴れると変化に富んでいる。雲霧は武陵源の最も特色がある気象奇観である。その雲霧には雲海、雲浪、雲滝と彩雲など様ざまな奇観がある。雨後の雲は、先ずは深い霧が立ち込め、それがだんだん白雲と化して、浮き上がったり沈んだりして漂う。その間に姿を見せたり隠れたりする峰々は、あたかも蓬莱仙境の美しい楼閣のように見える。やがて天地を覆い隠すように吹き荒れて、飛び落ちる滝にでも化して流れ去っていく。壮観そのものである。

御筆峰の雲海





トチャ族の刺繍「黄金万両」



トチャ族の民俗ショウ



トチャ族の乙女



トチャ族の「刀の山に上る」

観光イベント

トチャ族の「3回の年越し」

毎年旧12月29日の「過趕年」：タベになると人びとは広場でかがり火を燃やして、それを囲んで「擺手舞」を踊ったり「年歌」を歌ったりする。

毎年旧暦6月25日の「六月年」：牛を殺して神様を祭って、歴史上のトチャ族の移転実現を祝う。

毎年10月1日の「十月年」：トチャ族の人々が移転実現後、年始回りをしたり豊作を祈ったりする祝賀活動。

ペー族のタイマツ祭

時間：毎年旧暦6月25日

人びとは魔よけをする意味で、家々が燃やしあがったタイマツを繰り返して跨って、火の神の介護を祈る。

味覚

張家界のトチャ族料理は、トチャ族料理の特色を保ちながらも、湖南料理の特色も取り入れられたため、唐辛子を多量に使っている。ほかにトチャ族の人々の大好物となる燻製もの、塩漬けものとすっぱい物も特色があるものである。



黄獅寨の花丹



花椒蝴蝶



キウイフルーツ



桃子花

特色料理：泡椒魚頭、燻製豚首、団年菜、血豆腐、合渣、酸魚肉、泥鰱鑽豆腐、烏鶏天麻スープなど。

風味軽食：社飯、豚血稀飯、桑植の干し豆腐、キウイフルーツ・ジュースなど。

ショッピング

特産物：鸽子花樹、慈利杜仲、葛根宝などの漢方生薬、山の幸の燻製物、茅坪毛尖茶、茅岩莓茶、青岩茗翠茶、龍蝦花茶、キウイフルーツ、マッシュルームなど。

交通

航空：張家界の荷花空港は市街まで5km離れた所にあり、現在までは上海、北京、広州をはじめ国内の20以上の都市までのフライトビンを出している。

鉄道：張家界駅に乗車すれば、国内の10数以上の大中市に到着することができる。駅から張家界市までは24時間利用できるバスがある。切符の値段は0.5—1.00元。

景勝区内の交通

道路：張家界市から武陵源景勝区までの区間は約30kmの距離がある。両地を往来するミニバスは約30分おきに1本出している。値段は7—10元で、所要時間は約1時間。

登山ケーブルカー：「天子山」ケーブルカー。上がりは52元/人で、下りは42元/人となっている。「黄獅寨」ケーブルカー。



湖南の名菜「泡椒魚頭」



茅岩河漂流

上がりは48元/人で、下りは38元/人。「百龍」エレベータ：上がりは55元/人で、下りは45元/人。

滑竿(担ぎ椅子)：ケーブルカーより値段が高い。上がりは一般

一部のレストラン

店名	場所	電話局番(744)
張家界市桂林人	張家界市回龍路29号	8236888
張家界市野豬林	張家界市郊張清公路高橋地段	8202006
張家界市阿里郎韓式(韓国料理)館	張家界市党学校向側	8298969
張家界市吉蘭祥西餐(西洋料理)	張家界市紫舞西路18号	8228888
張家界市湘水人家	張家界市永定区回龍路	6125999
張家界市聚閣緣中餐厅	張家界市閩南国際酒店1階	8228888-918

主要レクリエーション・センター

店名	場所	電話局番(744)
張家界市指南針バー	張家界市永定区子舞路	8281270
張家界市楓葉バー	張家界市永定区教場路	8230509
張家界市紅太陽茶歌苑(カラオケ)	張家界市永定区北正街27号	8290328
張家界市金泉閣茶苑	張家界市永定区北正街	2126699
張家界市聚龍洗脚城(SPA)	張家界市崇文路9号	8323333
張家界市水晶宮サウナ・マッサージ・センター	張家界市永定区三角坪42号	8222888
張家界市伊蓮健フィットネス・センター	張家界市東門橋五金建材市場	8256678



的に200—300元がかかる。

観光バス：天子山と張家界では、エコバスは無料で、「十里画廊」見学のミニ観光汽車は1人で往復30元。

主要ショッピング・センター

店名	場所	電話局番(744)
張家界市百貨大樓	張家界市人民路11号	8237461
張家界市土家妹スーパーマーケット	張家界市永定区兩岔溪	8556278
張家界市梅尼スーパーマーケット	張家界市人民路15号	8298388
張家界市広和ショッピング広場	張家界市迎賓北路	8258688
張家界市人民広場商業歩道街	張家界市人民広場	
張家界民族工芸品商店	張家界市陵園北路	8235649

一部のホテル

店名	クラス	場所	電話局番(744)
張祥龍国際酒店	★★★★	張家界市解放路46号	8226888
天門山大酒店	★★★	張家界市空港路	8225588
湖南琵琶溪賓館	★★★	張家界市国家森林公园	5718888
江漢山荘	★★★	張家界市武陵源区軍地坪	5618128
金都大酒店	★★★	張家界市紫舞東路1号	8236688
湘電山荘	★★★	張家界市森林公園門口	5712266
棲鳳山荘	★★★	張家界市森林公園30号	5712233
民航旅遊山荘	★★★	張家界市南莊坪伍子坡	8380823

主要旅行社

社名	場所	電話局番(744)
張家界市中国国際旅行社	張家界市大橋路88号	8300136
張家界市中国旅行社	張家界市回龍路49楼	8223727
張家界市好地国際旅行社	張家界市大橋路19号	8300341
張家界市万眾国際旅行社	張家界市永定区永定路9号	8292090
張家界市錦華国際旅行社	張家界市北正街23号	8250888
張家界市環球国際旅行社	張家界市東門橋環球国旅大廈	8322555
張家界市神龍国際旅行社	張家界市紫舞西路66号	8202815

全国統一の特種サービス電話

中国国際電話頭番号:0086	警察通報先:110	交通事故通報先:122
市内電話番号案内:114	国内長距離電話予約:113	国際電話予約:115
火事通報先:119	救急センター:120	天気予報:12121

中国国家観光局(東京)

東京都港区虎ノ門2-5-2 エアチャイナビル8F
郵便番号：105-0001
電話：03-3591-8686
ファックス：03-3591-6886

中国国家観光局大阪事務所

大阪市浪速区湊町1-4-10CATビル4F
郵便番号：556-0017
電話：06-6635-3280
ファックス：06-6635-3281

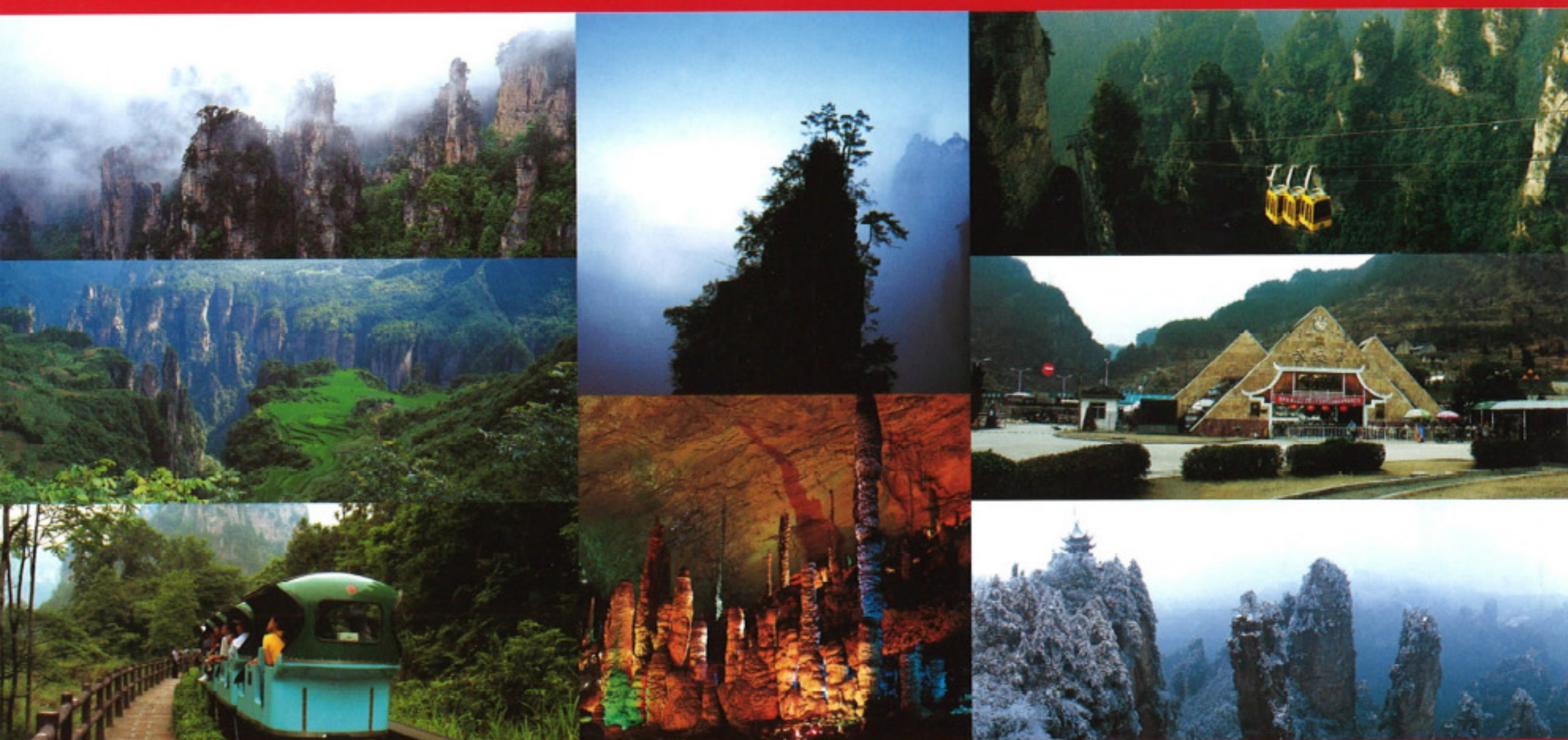
中華人民共和国国家観光局

アドレス：北京市建國門内大街甲9号
電話：0086-10-65201114
ファックス：0086-10-65122096
ホームページ：http://www.cnta.gov.cn

C H I N A T O U R I S M

中國
旅游

武陵源風景名勝區



ご覧いただきありがとうございます！



中华人民共和国国家旅游局
CHINA NATIONAL TOURISM ADMINISTRATION